

先導物質化学研究所・非常勤講師講演会

パラジウム触媒を用いる縮合多環芳香族炭化水素や ケイ素架橋ビアリールの効率合成

清水 正毅 教授

京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科

平成 27 年 **1 月 5 日** (月) **4:00~5:30**

先導物質化学研究所・筑紫地区 南棟 (A 棟) 112 教室

清水先生は遷移金属触媒を用いた独自の合成反応の開発と、それらの反応を応用した機能性有機分子の創製研究を展開し、顕著な業績をあげていらっしゃいます。今回、先導物質化学研究所の非常勤講師として来所されますので、大学院講義「先端有機化学」講義題目：交差カップリングや直接アリール化を基盤とする縮合多環芳香族炭化水素の精密合成（筑紫 1/5, 2:00~）をご講義頂き、引き続き、最新の研究成果をご講演頂きます。皆様のご来聴をお待ちしております。

連絡先：友岡克彦（内 7806）、井川 和宣（連絡先：7809）

先導物質化学研究所・筑紫地区